

令和元年度 上越教育大学文化講演会

ソクラテスになって歩き・走る より人間らしくなるために

二足歩行と走行を身につけた人類はその基本動作によって、脳を含めた身体の進化をさせ、その歴史の道は今日まで続いている。本講演会では、その人類から、現代人までの歩と走の道をたどりながら「人はなぜ歩き走るのか」「いかに楽しむか」を、ソクラテスとなって考えてみます。



講師 山西 哲郎 氏

群馬大学名誉教授 1943年生。

1970年代から競技者向けではなく、市民のための楽しさと健康をめざしたジョギングやランニングを進め嚆矢的役割を研究や指導によって果たしてきた。

世界で初めての「ランニング学会」を設立、また、日本体育学会会長を歴任、現在、日本オリエンテーリング協会会長。

著書は「ランニングダイアリー」をはじめ多数。雑誌「ランニングの世界」の編集主幹。

とき 令和元年

12月15日(日)

14:00～16:00 (開場 13:30)

ところ 上越教育大学
講義棟301特別講義室
(上越市山屋敷町1番地)

入場無料

※事前申込み不要

上越教育大学内拡大図



主催 / 上越教育大学・上越教育大学振興協力会
お問合せ / 上越教育大学研究連携課

TEL:025-521-3669 E-mail:chiiki@juen.ac.jp